

神戸国際中学校・高等学校 2020年度 学校経営方針

教育理念

本校は、聖徳太子が17条憲法で示された「和」を建学の精神とする。

感謝（生かされる心）・寛容（信じあう心）・互譲（たすけあう心）の学園訓をあらゆる教育活動において展開し、グローバルな社会で活躍する有為な人材を育む。

タグライン（目指す学校像）

「個を生かす 進学に強い女子校」

- 1 丁寧な学習指導により、学力の伸長を図る。
- 2 多様な行事・体験活動を通して、人間力を育む。

目指す生徒像

- 1 グローバル社会で活躍する個性豊かで逞しい女性の育成。
- 2 自主・自律的に考え、他者と協同して新しい社会的価値を創造できる女性の育成。

重点目標

1 21世紀型スキルの獲得を目指した「学力」「語学力」「人間力」を育む学校

(1) 学力の定着・伸長と応用力の育成（中高一貫・少人数教育の利点を生かす）

◇ ICTを活用した授業及びアクティブラーニングの推進

（深い学び、思考力・判断力・表現力、自ら学びに向かう力の育成）

◇ 教科指導力の向上と授業の工夫・改善、分かる授業・充実した授業の推進

◇ 丁寧な生徒からの質問対応及び学習意欲の高揚と家庭学習習慣の確立

(2) グローバル社会で活躍できる力の育成

◇ 英語の4技能の習得及び海外研修の充実と海外留学の推進

◇ 日本の伝統文化や多様な異文化理解教育及び国際交流活動の推進

(3) 人間力を育む教育の徹底

◇ 自主性・創造力・表現力を養う学校行事及び多様な体験活動の推進

◇ 自他の生命尊重及び道徳・人権教育の充実

◇ 生徒会（委員会）活動の活性化及びボランティア活動の推進

2 信頼される学校

(1) 生徒・保護者の満足度の向上を図る教育活動の実践

(2) 生徒理解に基づいたきめ細な生徒指導の実践

(3) 教職員の共通理解と協働体制の確立

21世紀型スキルとは、「創造力を伸ばし、イノベーションを起こす」「批判的思考・論理的思考ができる」「情報リテラシーを持つ」「コミュニケーション力に優れ、コラボレーションできる」「国際社会での市民性を持つ」「問いを立てることのできる」能力であり、授業をはじめ教育活動全体で身に付けるよう指導する。

2020年度 神戸国際中学校・高等学校 学校経営方針

春暖の候、保護者の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育活動に対しまして、多大なるご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年度の学校経営方針説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言が出されたため中止とさせていただきます。つきましては、文章にてご説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

昨年度の3月から今年度5月6日まで、新型コロナウイルス感染防止対策の臨時休校で予定していた行事はほとんど全てできませんでした。4月14日からは、ウェブ配信で主要教科は配信しましたが、今後も状況を注視し、できる限り学力保障に努めていきたいと考えておりますので何とぞよろしくお願いいたします。

さて、私がこのKISに着任して、早3年が経ち4年目を迎えております。石の上にも3年と言いますが、私の中では3年を終え今年度新たな気持ちでスタートしていきたいと思っております。振り返りますと、1年目は入学生の減少が続いていた中での着任でしたので、経営という面でも色々と私なりに苦労しましたが、何とか年々受験生を増やすことができております。これも、保護者の皆様のご理解、ご支援、そして本校教職員一同の涙ぐましい努力のお陰と感謝申し上げる次第です。これからも生徒たちの学力・語学力・人間力を育み、生徒一人一人に寄り添った学習指導と進路実現に努め、さらに魅力ある学校づくりに邁進していきたいと考えております。今年度は、244名の在校生でスタートしておりますが、我々教職員が保護者の皆様のご期待に添えるよう、気を引き締め、教職員一同頑張っている決意でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、今年度の学校経営方針について、ご説明したいと思います。添付させていただいてます資料に沿ってご説明させていただきます。

皆様もご存知のように、本校の母体は学校法人睦学園です。睦学園は、兵庫大学・兵庫大学短期大学部・兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校・兵庫大学附属加古川幼稚園・同須磨幼稚園、そして神戸国際中学校・高等学校があり、3つのキャンパスに7つの学校園を持つ総合学園です。今年度、KISは創立30周年を迎え、11月には記念式典を予定しており、また睦学園としては3年後に創立100周年を迎えます。

資料のはじめに、本学園の「和」の建学の精神、そして「感謝」「寛容」「互譲」の学園訓を明記しております。この建学の精神と学園訓が、本校の全ての教育活動の根底にあり、またこの学校が続く限り変わることはないものでもあります。本学園の学園訓は本当に素晴らしい学園訓だと思っております。今後ともこの「感謝」「寛容」「互譲」の学園訓の精神を日々の教育活動のあらゆるところに浸透させていきたいと考えております。

次のタグラインですが、分かりやすく言えばキャッチコピーのようなものです。本校を一言で表す言葉としては、ピッタリだと思っております。このタグラインは、現理事長の熱い思いがこもっており、3年前に作られたもので、本校がどのような学校を目指しているのかを表わすものでもあり、このタグラインにありますように「女子の進学校」として発展させていきたいと考えております。

一つ目の「丁寧な学習指導により、学力の伸長を図る」とは、学校としてはやはり少人数制を活かし、生徒一人一人に寄り添った学習指導を行い、基礎・基本をしっかりと定着させ、学力を伸ばし、進路を保証することが学校の使命だと考えております。特に、今年度は、少人数制をさらに活かし、生徒一人一人に寄り添った学習指導を実現させるために、新たな取り組みとしてコンサルテーションを実施する予定です。これは、生徒たちは勉強や進路について多くの悩みを抱えており、その悩みに的確に支援やアドバイスを行う取り組みで、生徒一人一人の現状把握、目標達成への計画、具体的な支援の内容などを担任はもちろん主要5教科の担当教員との面談を通して、進めていく取り組みです。この取り組みを有効に活用し、生徒ひとり一人に寄り添った学習指導を実現し、更に効果的に学力の伸長を図っていきたいと考えております。そして、生徒たちの質問に対して、丁寧にしっかりと対応していきたいと考えており、そのシステムを確立させていきたいと考えております。当然のことですが、生徒たちの学力を向上させなければ、生徒たちの卒業後の進路選択の幅は狭いものになってしまいます。生徒一人一人に、その生徒に合った目標を持たせ、それを実現させるためには、学力の向上は必要不可欠であり、このことは本校の生命線であると考え、全力で取り組んでまいります。

二つ目の、「人間力を育む」とは、これからの先行き不透明な社会、複雑化する社会において、逞しく自分の力を発揮していくためには人間力の育成は欠かせないと考えます。本校の海外研修やオラトリカルをはじめとする多様な学校行事、また高校1年生で取り組む課題研究を通して人間力を育んでいきたいと考えております。このような本校がこれまで実践してきた教育内容は、今後拡大される各大学のAO入試や推薦入試に活かされることは間違いないと考えております。そのことは、ここ3・4年の本校の大学合格状況にも出ており、本校が展開している教育活動が間違っていない証ではないかと考えております。この二つが、本校を進学校として発展させていくための指針であります。

次の目指す生徒像につきましては、どんな生徒を育てていくのかということです。

一つ目の、「グローバル社会で活躍する個性豊かで逞しい女性」については、本校開校以来掲げられているもので、本校の特色でもあり、今後も目指す生徒像として大切にしていきたいと考えております。

二つ目の、「自主・自律的に考え、他者と協同して新しい社会的価値を創造できる女性」とありますが、これはこれからの高度情報通信社会、また AI が実装される社会において求められる人材像であり、また現在各企業が求めている人材像でもあります。これは先ほどの人間力の育成とも重なりますが、多様な行事や生徒会活動、日々の授業等の教育活動全体で育てていきたいと考えております。この目指す生徒像の育成については、次の重点目標の中に具体的に組み込まれています。

重点目標としては

一つ目に21世紀型スキルの獲得を目指した「学力」「語学力」「人間力」を育む学校を掲げております。21世紀型スキルとは、資料の下段に枠で囲っている部分にありますように、創造力がありイノベーションを起こせる、批判的思考・論理的思考ができる、情報リテラシーがある、コミュニケーション力に優れコラボレーションできる、国際社会での市民性を持っている、問いを立てることのできるなどの能力のことです。一言で言うと、21世紀以降の社会で活躍するために必要な能力であり、文部科学省では生きる力にテクノロジーの力を利用できることを色濃く加えたものが21世紀型スキルと言っています。

このスキルをはじめ学力・語学力・人間力を育むため

(1) ICT機器の活用を積極的に進める中で情報リテラシーを身に付けるとともに、アクティブラーニングを推進し、思考力・判断力・表現力や自ら学びに向かう力などを育てていきたいと考えております。そのために今年度、中学棟の全教室に電子黒板を設置するとともに、ICT 教育支援プログラム「ロイノート」を導入します。そして、先生方の教科指導力の向上と授業の工夫・改善、丁寧な生徒からの質問対応と家庭学習の確立に努めていきます。このことは、生徒・保護者アンケートからの要望としても出されており、学校としてもしっかりと対応していきたいと考えております。

(2) グローバル社会で活躍するためにも、また今後の大学入試対応のためにも英語の4技能の習得と海外研修の充実及び海外留学をさらに推奨していきたいと考えます。実際のところ3ヶ月未満の海外留学は各大学ほとんど評価してくれませんので、3ヶ月以上の海外留学には奨学金を付与し、今年度も学校として推奨していきたいと考えております。また、海外からの留学生についても積極的に受け入れ、国際交流の機会を増やしていきたいと考えております。

(3) 多様な学校行事や体験活動を通して、自主性・創造力・表現力を養い、生命尊重、道徳・人権教育の充実を図るとともに、生徒会活動の活性化やボランティア活動を推進し、人間力を育てていきたいと考えております。今後、学校の全ての教育活動を展開していく上で、この21世紀型スキルの育成、そして目指す生徒像を意識しな

から授業をはじめ全ての教育活動に取り組むよう指示しております。

重点目標の二つ目ですが、信頼される学校となるためには、やはり生徒・保護者の皆様の満足度を上げることは大変重要だと考えております。そのためにも、きめ細かな生徒指導、教職員の共通理解と協働体制の確立が必要不可欠だと考えております。

以上、学校経営方針の資料についての説明でしたが、特に私が何に主眼を置いて学校経営を進めていくかについてもう少しお伝えしたいと思います。

私は、この学校をさらに人気のある、魅力のある学校にしていきたいと考えております。生徒・保護者の皆様の満足度を上げることに關しまして前述しましたが、この学校を人気のある学校にするには、まず今現在本校で学んでいる生徒たちを大切にすることだと考えております。本校で学んでいる生徒を第一に考え、冒頭に申し上げたように学力だけでなく、語学力・人間力を育み、そして出口を保証することが生徒・保護者の皆様の満足度を上げることになり、そのことが人気のある学校、信頼される学校づくりの一番の方法だと考えております。私の学校経営方針を一言で言えば、この生徒・保護者の皆様の満足度をアップさせることだと申し上げてもいいと考えておりますし、このことを私自身の中で最も大切な目標として現在学校経営を進めております。また、教職員にとってもそれが目標でなければならないとも考えております。そして、それを実現するためには、各教員の授業力と指導力の向上が必要不可欠になります。極論すれば、この教員の授業力・指導力の2つさえしっかりしていればおのずと学力向上も、その他の教育活動の実績も、進路保障も達成できるというものです。そのために、昨年度に引き続き教員の研修の機会を増やしていくとともに、教員自身が専門性を高め、授業力・指導力向上の自己研鑽にこれまで以上に励んでいただくよう、そのための情報提供と環境づくりを進めていく所存です。そして、本校で学ぶ生徒たちが「KIS に入学して良かった、学んで良かった」と言ってくれるように、また保護者の皆様方が「KIS に入学させて良かった、学ばせて良かった」と言ってくださるよう全力で頑張りたいと考えております。さらに、進路指導、キャリア教育を充実さ

せ、生徒たち自身に、しっかりと将来の目標を持たせ、それに向かって粘り強く努力することの大切さを教えていきたいと考えております。とにかく、お示しました経営経営方針に沿って、特に中でも生徒・保護者の皆様の満足度をアップさせることを目指して、今年度1年間全力で頑張ってく決意でおります。

最期に、保護者の皆様にお願ひがあります。学校の教育効果をさらに上げるためには、もちろん我々教職員の努力が必要なのは当たり前ですが、それだけでは十分でないと考えております。やはり、ご家庭のご協力が必要です。

勉強は基本的に楽しくないし、また楽なものでもありません。学校では、できるだけ生徒のモチベーションを上げるように工夫して指導いたしますが、どうぞご家庭でも適切におしりをたたいていただき、家庭学習習慣の確立にご協力いただけますよう、よろしくお願ひいたします。また人間力を養うためにも、何事にも積極的にチャレンジするようにお子様の背中を押していただきたいと思ひます。そして、爽やかな挨拶、中学生・高校生らしい身だしなみなど、基本的生活習慣の確立についてもしっかりと指導していきたいと考えております。

今後とも、ご家庭と学校の連携を密にし、保護者の皆様方と我々教職員とが力を合せて、生徒たちの学力と心を育む素晴らしい学校にしていきたいと考えております。どうぞ保護者の皆様方におかれましては、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜りますことをお願い申し上げまして、今年度の学校経営方針とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

学校法人睦学園 神戸国際中学校・高等学校
校長 澤田 陽一